

ななえ古写真物語

鉱山のはなし~精進川鉱山~

昭和30年頃

VOL. 19 東大沼 7 e スキー場付近

上の写真を見て、この場所が七飯町内にあったものだと知る人は、少ないかもしれません。山が切り拓かれ、大規模な工業地帯に見えるこの写真は、町内の方がお持ちになっていた3枚の写真を当館で複写させて頂き、つなぎ合わせたものです。

これを見ると、山腹まで樹木が伐採された山間に建造物が立ち並び、資材運搬用の道がしっかりと取り付けられ、さらには、もくもくと煙が立ちあがり、現在では想像が出来ないほどにぎわっていた事が伺えます。

この写真は、昭和30年頃に七飯町の東大沼付近(現在、7eスキー場のあるところからし山奥へ入ったところ)を撮影したものできていますが、このあたりには、い日本硫鉄株造川工業所が経営する鉱山、通称「精進川工業所が経営する鉱山、通称「精進」があり、その周辺には関係者当時のとで形成された集落がありました。よるにで形成された集落がありました。よるにからいる写真の持ち主の方の話にと記憶でよく知る写真の持ち主の方の話にと記憶でよるにかけて、従業員の社宅がありといい、特進川小中学校と呼ばれる学校も設けられ

るほど、人が多く盛んだったといいます。しかし、鉱山が閉山してしまい人口が減り、学校も閉校してしまい、今では、木も生い茂るようになってしまったことから、学校はもとより、鉱山や集落の跡すらわからなくなってきたそうです。

先日、そんなことを考えながら、鉱山のあった場所を歩いていたら、守衛小屋や、コンクリートの基礎のようなものを見つけた。と同時に、美しい声でなくウグイスや鬱蒼とした木々が、ことさら時代の流れを重く感じさせた。

| 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 150

3 日 第一回目の「夜の博物

館」が開催されました。
 受講者の皆さんは学芸員の話に
聞き入り、熱心にメモを取ってい
ました。また、縄文時代に使用し
ていた土器や道具を実際に手に取
り、観察。皆さんで意見を交わし
あい会話が弾んでいました。



ぼう <2009.6>



大沼公園の藤棚

● ○ □ 今年の史跡見学会は、天皇が訪れた場所を辿って6箇所の史跡をバスで巡りました。普段何気なく通っている場所にも史跡があることを知り、驚きの声が上がる場面もありました。

当日は時折小雨が降っており、史跡から見渡せる美しい景色が眺められず残念でした。





・ 今回は歴史館分室で縄文土器作りに挑戦しました。

最初に、粘土をやわらかくして土器の底となる部分を作ります。次に、底の上に細長くした棒状の粘土を円を描くように積み上げていき、側面を平らにします。最後に、縄や貝殻で模様をつけます。どんな縄文土器が出来上がるかは、焼いてからのお楽しみ!!



今回一番大きく出来た土器!













たくさん出来たよ

20 6月のふぁみりーでぃ みゅーじあむは、絵本の読み聞か せと七夕かざり作りを行いまし

七夕にまつわる絵本の読み聞かせの後は、七夕かざり作りに挑戦です。巾着・紙衣・箱かざりをつくりました。

子どもたちは初めて折る折りかたに苦戦していた様子でしたが、 完成したかざりを手にしてうれし そうに眺めていました。

8月の予定

| 土 | |
|---|------------------------------|
| 日 | |
| 月 | |
| 火 | |
| 水 | 夜の博物館 |
| 木 | |
| 金 | |
| 土 | |
| 日 | |
| 月 | |
| 火 | |
| 水 | |
| 木 | |
| 金 | |
| 土 | ジュニア探検クラブ「大沼をきわめる1」 |
| 日 | ジュニア探検クラブ「大沼をきわめる2」 |
| 月 | |
| 火 | |
| 水 | |
| 木 | |
| 金 | |
| 土 | |
| 日 | ふぁみりー <mark>でぃみ</mark> ゅーじあむ |
| 月 | |
| 火 | |
| 水 | |
| 木 | |
| 金 | |
| 土 | |
| 日 | ロビー展 CLOSE |
| 月 | |
| | 日火水木金土日月火水木金土日月火水木金土日月火水木金土日 |

8月の休館日はありません。

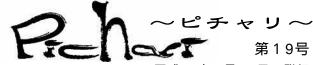
クワガタ展開催中!

只今、ロビー内にて国産・ 外国産のクワガタを展示し ています。大きさ、色も 様々です。8/30まで開催 しておりますのでぜひご来 館ください。(A)



編集後記 ~tawagoto~

毎年、七夕になると常設展示室で、短冊に願いごとを書いて笹にさげてもらうのだが、願い事を読むのもまた楽しい。健康で幸せになりますように…とか、お金持ちになりたい! 彼氏がほしい・・・などなど。今年はわりと控え目だなぁと思いながら読んでいると、「スティッチになる!!」と力強い筆跡で書かれた短冊があった。あぁ、この子はきっとなるんだろうな・・・と、その意思の強さと本気度に敬服してしまった。 (やまだひさし)



平成21年7月20日 発行

七飯町歴史館

〒041-1193 亀田郡七飯町本町6丁目1-3 電話 0138-66-2181 FAX 0138-66-2182 E-mail: rekishikan@town.nanae.hokkaido.jp